



2022年7月28日

各 位

会社名 サムティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展
(東証プライム市場・コード3244)
問合せ先 経営企画部 IR室 定塚 泉美
電話番号 03-5224-3139

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の不動産の市場動向を踏まえ、2022年7月28日付けで、会社法第370条の規定に基づく取締役会の書面決議により、2022年1月14日に公表しました2022年11月期通期(2021年12月1日～2022年11月30日)の業績予想を以下のとおり、修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年11月期通期連結業績予想数値の修正(2021年12月1日～2022年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 140,000	百万円 18,000	百万円 15,000	百万円 10,200	円 銭 219.50
今回発表予想(B)	123,000	13,000	13,500	10,200	219.50
増減額(B-A)	▲17,000	▲5,000	▲1,500	0	
増減率(%)	▲12.1	▲27.8	▲10.0	0.0	
(ご参考)前期実績 2020年11月期	90,460	9,461	8,105	10,012	242.52

修正の理由

新型コロナウイルス感染症の状況は、高齢者や基礎疾患のある方を対象に4回目のワクチン接種が開始され、社会経済活動は正常化に近づきつつあります。しかしながら7月に入り、感染者数は過去最多を更新、第7波の感染が再拡大しております。また訪日外国人観光客の受け入れは、水際対策が部分的に緩和されておりますが、依然として厳しい規制により、観光目的の入国者数は、コロナ禍前の水準に戻る見通しが立っておりません。

弊社グループとしては、当期中のホテルREITの上場を企図しておりましたが、上記の外部環境や足元のREIT市況を鑑み、上場及び保有ホテルの売却時期を来期以降へ見直すことといたしました。他方、賃貸マンションの事業環境は安定した低金利見通し等を背景に、依然として国内外の投資家が運用する投資対象として選好されており、物件価格は堅調に推移しております。こうした外部環境を勘案し、売却予定物件をホテルから賃貸マンションに入れ替えることにより、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、当初の業績予想数値を達成する見通しであります。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上